

「別海町第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画（素案）」に寄せられた意見に対する別海町の考え方について

令和2年12月23日から令和3年1月21日まで、「別海町第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画（素案）」に係るパブリックコメントを実施したところ、1個人6件のご意見・ご提案をいただきました。

寄せられたご意見等を公表するとともに町の考え方を示します。

なお、提出されました意見等については、原文を尊重し掲載しておりますことを申し添えます。

No.	提出された意見	町の考え方	計画への反映状況
1	<p>① 障がいをお持ちの方々との関わりについて</p> <p>健常者一般の人と障がいをお持ちの方々と「可能な範囲で色々な形で」交流・ふれあいの場を持ったり、少しでも理解する機会が増えれば、それぞれが応援する気持ちも増すんじゃないかと思います。</p> <p>私は、「柏の実まつり」や「スワンの家軽音楽の集い」で楽しんだり、普段はパンとコーヒーを頂いています。</p> <p>業務上など職務として指導教育など支援に関わっておられる方々以外、一般の方々が何かに関わるということ自体が果たしてどういうものなのか？……ボランティア参加活動の一環という理解でしょうか。</p> <p>普段から障がいをお持ちの方々と地域が、ともに楽しみを共有できれば良いですね。</p>	<p>本計画は、障がい福祉サービス等の提供に関する具体的な体制づくりや、サービスを確保するための方策等を国の基本指針に基づき策定する「実施計画」であるため、ご意見の内容に関する記載はありませんが、障がいのある人のための施策に関する「基本計画」である「別海町障がい者計画（第3期）」において「共に支えあう共生のまち」を基本目標に掲げ、理解と交流の促進や、地域における福祉活動の推進に努めることとしていますのでご参照ください。</p> <p>今後も障がいの有無に関わらず、交流やふれあいの場が持てる共生のまちの実現に努めます。</p>	なし
2	<p>② 相談支援体制の更なる充実を</p> <p>身近な「福祉何でも相談」、「子どもの療育・発達相談」、「家族悩み相談」など、気軽に相談できる重要性に鑑み、専門職の増員配置など、相談し易い環境づくりと窓口体制を更に充実して行って欲しいと思います。</p>	<p>P39 第3章の第6期障がい福祉計画の成果目標（5）相談支援体制の充実・強化等、およびP65～66 第4章の第2期障がい児福祉計画の成果目標において、基幹相談支援センターや児童発達支援センターの設置について目標に掲げています。</p> <p>今後も気軽に相談できる体制づくりに努めます。</p>	なし
3	<p>③ 庁内体制の更なる充実を</p> <p>例えば、障害ある人への理解と人権意識や福祉意識の向上などの観点から、行政職員の現場研修や施設体験実習などを一定期間行うなどしてはどうでしょうか。（違う形でも実施されてるのかも知れませんが？）</p>	<p>「別海町障がい者計画（第3期）」において「共に支えあう共生のまち」を基本目標に掲げ、町職員の福祉に対する意識の高揚のための施策として、法の周知や障がいへの理解を深める取組みに努めることとしています。</p>	なし
4	<p>④ 情報発信について</p> <p>行政や事業所、地域のサービス等に関わる情報を、速さをもって繰り返し発信して欲しいと思います。</p>	<p>「別海町障がい者計画（第3期）」において「日々の暮らしの充実を支えるまち」「共に支えあう共生のまち」を基本目標に掲げ、広報・情報提供の充実や広報誌などを通じた啓発の推進に努めることとしています。</p>	なし
5	<p>⑤ P74.75 地域生活支援事業中、字句の訂正について</p> <p>農業共同組合 ⇒ 農業協同組合</p>	<p>誤植のため訂正します。</p>	あり
6	<p>⑥ 親切・優しさ・速さをモットーに</p> <p>別海町第7次総合計画を上位に、別海町の福祉のまちづくりに直結する本計画を遂行のため、行政・関係者の皆様の奮闘・ご活躍を心から祈っています。</p>	<p>今後も第7次別海町総合計画や別海町障がい者計画（第3期）に基づき、関係機関と連携して目標の達成に努めます。</p>	なし